
エネルギー回収型廃棄物処理施設
建設・運営事業に係る見積等調査
提出要項等に関する質問に対する回答

平成 28 年 8 月 10 日

天山地区共同環境組合

1 見積提案書提出要項に関する質問

No.	頁	項目名	質問の内容	回答
1-1	2	第3章/3/(1)	配布頂いております、要求水準書(案)のwordデータの配布をお願いします。	使用用途が不明のため配布しません。
1-2	6	別紙1/Ⅱ/2/(6)	建設期間中にSPCを立ち上げます。ゆえに運営初年度以前にSPC設立費用/維持管理費等が発生します。ゆえに運営年度部分の年数を増加(準備1年～3年目)と増やしてもよろしいでしょうか。	可とします。 なお、運營業務に対する対価は運営開始後に支払われることにご注意ください。
1-3	6	別紙1/Ⅱ/3/(1)	見積仕様概要に記載する内容はプラントに関する機器名、形式、数量程度と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。主要機器/設備のみでよいです。A4で数頁程度を見込んでください。
1-4	6	別紙1/Ⅱ/3/(4)	主要平面図とは、主要な機器が分かる1面のみと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
1-5	6	別紙1/Ⅱ/4/(1)	【別紙1】提出資料 4.(1)要求水準書(案)変更要望書に記載した内容で見積提案書は提出するものと考えて宜しいでしょうか。	今回提示している要求水準書(案)(変更要望の内容は反映しない)に基づき見積提案書を提出してください。

2 様式集に対する質問

No.	頁	項目名	質問の内容	回答
2-1	-	様式第4号-1	支出-その他 調査委託費、委託費、保守委託費、保険料はどの分野について記載すればよろしいでしょうか。	貴社が受注し、運営費として組合に請求する対価に含まれると想定される項目及び金額を可能な限り内訳としてご記入ください。 不要な項目は空欄で問題ありません。
2-2	-	様式第4号-2	補修費には大規模改修費用は見込まなくてよろしいでしょうか。	運営期間中に必要な修繕費は全て見込んでください。 運営期間中に大規模修繕を行うか否かは、LCCが最も安価となるよう想定の上で、ご提案ください。
2-3	-	様式第5号	要求水準書(案)p30 表2-4-1②において計画ごみ量が記載されておりますが、様式第5号に記載する用役費内訳は、計画年間処理量(H32)に記載された15,246t/年を処理する時の用役費と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。

3 実施方針（案）に対する質問

No.	頁	項目名	質問の内容	回 答
3-1	4	第3章/1/(6)/ア	「落札者の構成員、協力企業及び特別目的会社が…」とありますが、特別目的会社(SPC)の設立は本事業の必須条件でしょうか。	必須条件とする予定です。 詳細は、入札公告時に公表します。
3-2	12	第4章/3/(2)/イ/(d)	類似の建設工事との記載がありますが、廃棄物処理施設以外の類似の建設工事とは、例としてどのような施設を想定されているのでしょうか。ご教示願います。	地下構造物の施工実績を重要視しています。
3-3	15	第4章/4/(4)	「――、本組合は、これを無償で使用できるものとする。」とありますが、「――、本組合は、入札参加者の許諾を得た上で、これを無償で使用できるものとする。」と変更願えないでしょうか。	変更はしません。ただし、公表等を行う際には、原則として事前に入札参加者に確認します。
3-4	その他	運営期間中の支払い条件	運営期間中の対価支払条件(頻度)についてご教示願います。(例:年1回支払 4半期支払、各月支払 等)	毎月の支払いを想定しています。 詳細は、入札公告時に公表します。

4 要求水準書（案）に対する質問（添付資料を含む）

No.	頁	項目名	質問の内容	回答
4-1	—	—	本書のWord形式をご提供願います。	使用用途が不明のため配布しません。
4-2	—	全体	ワープロ(Word)データがあれば頂けないでしょうか。	No.4-1をご参照ください。
4-3	3	第1部/第1章/第2節 /2.1/(1)	「造成工事(搬入道路含む)も本業務範囲に含むものとする。」とありますが、添付資料1に記載の工事範囲内に記載の施設等の解体及び撤去は、造成工事に含まれないと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-4	3	第1部/第1章/第2節 /2.2/(1)	多久市が整備するリサイクル施設の現地着工時期をご教示ください。	平成30年1月着工、平成31年9月末竣工を予定しています。
4-5	4	第1部/第1章/第2節 /2.2/(1)	構成市が搬入する犬・猫等の小動物死体とありますが、どのような荷姿で持ち込まれるのでしょうか(衛生管理上)。また最大寸法以上のものは持ち帰って頂くとの理解で宜しいでしょうか。	箱等に入れて持ち込まれます。 後段はお見込みのとおりです。
4-6	4	第1部/第1章/第2節 /2.2/(3)	熱回収率10%と記載されていますが、熱回収率の計算はエネルギー回収推進施設の計算手法(燃烧用空気昇温含める、温水利用に0.46を乗じない)としてもよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。 本地域は過疎地域であり、平成25年度までの「エネルギー回収推進施設」の交付要件となります。
4-7	4	第1部/第1章/第2節 /2.2/(3)	上記の質問に関連して、エネルギー回収型の熱利用率の計算手法(燃烧用空気昇温を含めない、温水利用に0.46を乗じる)を用いる場合、エネルギー回収型廃棄物処理施設整備マニュアル(平成28年3月改訂)の30頁に「エネルギー回収型廃棄物処理施設における熱回収の対象を有効熱利用とし、かつ有効熱量に[発電/熱]の等価係数を乗じることから、水噴射施設は、施設近隣の熱需要の状況等によってはその交付要件を満足することが困難な場合がある」と記載されているとおり、本施設においても施設内のみの熱利用では交付要件を満足することが困難と考えられます。上記の理由により、現時点では施設内の熱利用(給湯、冷暖房)に加え場外熱供給(リサイクル施設の冷暖房等)を含めることで計画してもよろしいでしょうか。また、貴組合の熱利用に関する方針をご教示ください。	前段は、No.4-6をご参照ください。 後段は、施設内の熱利用(給湯、冷暖房)はよいですが、場外熱供給は見込んでいません。
4-8	4	第1部/第1章/第2節 /2.2/(3)	(熱回収率10%)とありますが、本施設は平成25年度までの「エネルギー回収推進施設」と同様の扱いとなるのでしょうか。	No.4-6をご参照ください。
4-9	5	第1部/第1章/第2節 /2.3/(6)	「事業期間を通じて、地元貢献に努めること。」とありますが、具体的な要望事項がございましたらご教示願います。	地元企業の活用、地元雇用、その他地域還元施策を要望していません。
4-10	5	第1部/第1章/第3節 /3.1/(2)	「組合が作成した生活環境影響調査の内容を遵守するものとする」とありますが、添付資料2 生活環境影響調査書は平成27年度の現地調査報告書であり、遵守すべき内容の記載がありませんので計画排ガス等の情報がありましたらご教示願います。	生活環境影響調査は実施中であり、完成後に公表します。

No.	頁	項目名	質問の内容	回答
4-11	7・16	第1部/第2章/第1節/1.1/ ② 及び 添付資料1	工事着工時には添付資料1に記載の工事範囲内の既存施設撤去は、全て完了しているものと考えて宜しいでしょうか。もし、撤去障害物があるのでしたら品目と数量等提示願います。	お見込みのとおりです。
4-12	7	第1部/第2章/第1節/1.2	「業務範囲の一環として事業用地の地形・地質調査等を必要に応じて実施するものとする。」とありますが、この追加調査の目的は、建屋等の基礎構造を決定するためのものであり、未確認の坑道等の存在を調査・確認するものであると考えて宜しいでしょうか。	建屋等の基礎構造を決定するためのものであり、未確認の坑道等の存在を調査・確認するものではありません。
4-13	7	第1部/第2章/第1節/1.2	追加の調査で坑道等の地中空隙の存在が確認された場合、その坑道に関する追加調査や閉塞工事は別途工事と考えて宜しいでしょうか。また、それに掛る工事期間は、本工事の契約工事期間が延長されるものと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。 なお、坑道を避けて設計してください。
4-14	7	第1部/第2章/第1節 /1.5/(1)(2)	電気、上水道及び下水道の工事負担金は、建設工事請負業者が負担するとありますが、工事負担金について有用な情報(概算金額等)があればご教示願います。	取り合い点を踏まえ、ご経験から想定してください。
4-15	8	第1部/第2章/第1節 /1.5/(4)	(4)排水 生活系排水は適正に処理を行い、公共下水道に放流するとありますので、浄化槽は不要と考えてよろしいでしょうか。	基本的にお見込みのとおりです。 関係法令等で定める規制基準値以下に処理することが条件となります。
4-16	8・15・ 107	第1部/第2章/第1節 /1.5/(5) 第2部/第7章/第2節 /2.1/(3)/②	工事中の雨水排水等の計画において、敷地外の排水路・側溝への取合点があればご教示ください	搬入路と県道との接点を想定してください。
4-17	8	第1部/第2章/第1節 /1.5/(7)	(7)燃料 灯油とする。 とありますが、他に軽油、ガソリン(車両)等の明記をお願いします。	本施設の通常の稼働に使用するものであり、追記はしません。 その他、必要なものはご提案ください。
4-18	9	第2部/第1章/第1節 /1.1/(3)	対象業務範囲に「(3)その他工事」の記載がありますが具体的な業務としてどういったものを想定されていますか。ご教示願います。	事業者から提案されるその他工事を想定しています。
4-19	14	第2部/第2章/第2節/2.2	「現場工事については、～原則として事業用地内で行うものとする」とありますが、西北部の既設駐車場からの進入及び既設駐車場の利用は可能でしょうか。	使用不可となります。
4-20	15	第2部/第2章/第2節 /2.5/3)	「工事期間中を通して主要搬入道路から工事現場までの道路に、交通誘導員を配置するものとする。」とありますが、同時期に施工が予定されている多久市リサイクル施設工事に於いても、同様な交通誘導員を配置されるものと考えて宜しいでしょうか。	未定です。 本見積では、要求水準書(案)のとおりでご検討ください。

No.	頁	項目名	質問の内容	回答
4-21	15	第2部/第2章/第2節/2.6/1)	「同時期に事業用地に隣接して建設される多久市リサイクル施設にも十分に留意し・・・」とありますが、この施設の建設工期(着手日・竣工日)をお教え下さい。	No.4-4をご参照ください。
4-22	15	第2部/第2章/第2節/2.7/3)	仮囲いの設置位置は、添付資料1.に記載の工事範囲(緑線)と思われますが、多久市リサイクル施設建設の搬入路が本工事の敷地内となってしまう管理に問題があります。県道接続部にゲートを設け、緑色工事範囲線の進入道路南西側では無く、進入道路北東面の法肩部に仮囲いを設けるものと考えて宜しいでしょうか。	多久市リサイクル施設の建設事業者との協議の上で決定します。本見積では、工事範囲(緑線)を想定してください。
4-23	16	第2部/第2章/第2節/2.9	「工事の施工に当たり、障害となる地中障害物は、建設工事請負事業者の負担により適切に処分する。」とあります。障害となりうる地中障害物の仕様・明細をご教示願います。	ご経験から想定してください。 なお、坑道は残存しますが、既存施設の基礎等はありません。
4-24	16	第2部/第2章/第2節/2.9	敷地内の既存構造物等は地下部分や杭等も含めて撤去され、工事着手時にはそれらの構造物は無いものとしてよろしいでしょうか。	No.4-23をご参照ください。
4-25	16	第2部/第2章/第2節/2.10	「電波障害の発生の防止に努め、障害が発生する場合には適切な対策を行う。」とありますが、現有施設に於いての電波障害の発生状況及びその対策範囲をご教示願います。	現有施設において、電波障害は発生しておりません。
4-26	16	第2部/第2章/第2節/2.11	「工事に当たっては、掘削土が少なくなるよう土量バランスに配慮すること。」とありますが、土量バランスを考慮する事により、添付資料に記載のFH=76.0が多少上下することは可能と考えて宜しいでしょうか。	可とします。
4-27	19	第2部/第2章/第3節	「組合が指定する工事監理者」とありますが、建築士法上の工事監理者は組合様またはコンサルタント様が担当されると理解しても宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-28	19	第2部/第2章/第4節/(6)	「工事現場全体の安全のため、建設地のみならず、事業用地内の必要な箇所に交通誘導員を配置し、事業用地の管理を行う。」とありますが、場内に配置する交通誘導員は、工事の必要性に応じてスポットで配置する任意のものと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-29	24	第2部/第3章/第3節/3.2/表2-3-1 3水質	プラント系排水を全量再利用(無放流)とした場合、保証値に記載の排水基準の項目、ダイオキシン類については、参考値と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-30	25	第2部/第3章/第3節/3.2/表2-3-1 4主灰	主灰の熱灼減量について、備考に加湿前とありますが、性能保証値も加湿前の乾灰での測定が対象となると考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。

No.	頁	項目名	質問の内容	回答
4-31	26	第2部/第3章/第3節/3.2/ 表2-3-1 13非常用発電機	13.非常用発電機 試験方法(1)負荷遮断試験及び負荷試験を行う。(予備性能試験時のみ)とありますが、当試験はメーカー工場試験立会いにおいて確認して頂く事でもよろしいでしょうか。	本施設での試験となります。
4-32	26	第2部/第3章/第3節/3.2/ 表2-3-1 13非常用発電機	JIS B8041はガスタービンの受渡試験に適用する規格となります。非常用発電機をディーゼルとした場合は適用外となるため、消防用設備等試験結果報告書の様式に準じた試験方法とし、使用開始前の消防検査の合格をもって性能試験に代えるものと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-33	32	第2部/第4章/第2節 /2.10/(6)	灰出し設備にセメント原料化と記載がありますが、後段第3節3.2に記載のある主灰、飛灰に関する基準を満たす条件という理解で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-34	32	第2部/第4章/第2節/2.11	ごみ収集車両:8tパッカー車および、灰搬出車両:10tダンプ車の車両仕様・主要寸法(全長、全幅、車高、ホイールベース長、前後オーバーハング長、最小回転半径等)をご教示願います。	ご経験から想定してください。 なお、灰搬出車両については、主灰は10tダンプ車、飛灰は13tダンプ車を想定してください。
4-35	32	第2部/第4章/第2節/2.12 /表2-4-4	「選別残渣等」とはp29/1.1処理対象物の「(3)可燃残渣」という理解で宜しいでしょうか。ご教示願います。	お見込みのとおりです。
4-36	33	第2部/第4章/第2節/2.12 /表2-4-5	搬入形態において、1日における各種別の最大台数についてご教示願います。	定期収集車50台、許可車20台、持ち込み車130台、合計200台を見込んでください。
4-37	36	第2部/第5章/第1節/1.2/ ①	「建設地内の良好な樹木を極力残し、可能な限り緑地の再生に努め、周囲からの景観に配慮した緑豊かな環境形成を図ること。」とあります。添付資料1の緑エリアの緑地帯部分を指しているものと考えますが、この緑地エリアの良好な樹木を残すためには、緑地エリアを平坦な状態にする事を要しないものと考えて宜しいでしょうか。	お見込みとおりです。
4-38	36・38・ 40	第2部/第5章/第1節/1.2/ ⑥	(特に塩害対策)とありますが、海から約15km以上なので、塩害対策不要と考えますが宜しいでしょうか。	お見込みとおりです。削除されたものとしてご提案ください。
4-39	36	第2部/第5章/第2節/2.1	配置計画に於いて、当該敷地は既存施設の跡地となり、新たな開発地ではないものと思われます。既存施設全体の調整池は現存しているのでしょうか。その場所をご教示願います。	別紙をご参照ください。
4-40	42	第2部/第6章/第2節/2.1 /(ア)/3)/④	計量機の精度等級は、一般的な「JIS B 7611-2 5.5.1 精度等級3級」とさせて頂いても宜しいでしょうか。	要求水準書のとおりとします。
4-41	43	第2部/第6章/第2節/2.1 /(ア)/5)/①	「複数台の同時計量が発生しても対応可能なこと」とありますが、入専用1台と出専用1台の同時計量との認識で宜しいでしょうか。	お見込みとおりです。

No.	頁	項目名	質問の内容	回答
4-42	48	第2部/第6章/第2節/2.2/(ア)/4/①	ホップ(〔冷却装置〕含む)とありますが、設置の可否及び形式については事業者提案と考えて宜しいでしょうか。	[]書きは組合が標準と考えるものであり、協議により変更可と考えています。
4-43	48	第2部/第6章/第2節/2.1/(コ)/5/②	5)-② 「基準ごみ2炉運転時に必要な押込空気量以上の能力とすること」とありますが、①③にある活性炭の容量は年1回の交換かつ排気送風機は臭気がごみピット外に漏れ出さない程度の容量を有することを満たせばよろしいでしょうか。	どちらか大きい方を想定してください。
4-44	51	第2部/第6章/第2節/2.2/(オ)/(3)/3/③	「炉体ケーシング表面温度は、原則として室温+40℃以下とする」とありますが、夏季における室温と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-45	52	第2部/第6章/第2節/2.2/(カ)/(2)/3/③	「予備ボイラ及び非常用発電設備等への移送がある場合は、それぞれに必要な容量のポンプ及びサービスタンク等を設ける」とありますが、当社実績により燃料移送ポンプの吐出配管より貯留タンクヘリターン配管を設け各利用先に対して燃料ポンプ2基(交互運転)を共通で利用する方式にて計画させて頂いて宜しいでしょうか。	可とします。
4-46	52	第2部/第6章/第2節/2.2/(カ)(3)/4/②(4)/4/②	「焼却炉立ち上げ時にバーナのみで昇温できるもとすること。」とありますが、立上時にバーナのみでろ過式集じん器に通ガス可能温度まで昇温するとの解釈で宜しいでしょうか。	ごみの投入を行わず焼却炉内の温度を規定温度まで昇温できることを求めるものです。
4-47	53	第2部/第6章/第2節/2.3/(ア)/(1)/3/①	3)主要項目 ①排ガス出口温度に850℃以下と記載がありますが、450℃以下と考えてよろしいでしょうか。	[]以下と修正します。
4-48	53	第2部/第6章/第2節/2.3/(ア)/(1)/3/③	(1)-3)-③材質 「本体 耐酸露点腐食鋼同等品以上」とありますが、ガス冷却室内部は断熱材と耐火材を施工するため、一般構造用圧延鋼材としてよろしいでしょうか。	耐硫酸露点腐食鋼同等品以上とします。
4-49	53	第2部/第6章/第2節/2.3/(ア)/(2)	2流体ノズルの採用割合はメーカーの実績から判断してもよろしいでしょうか。	可とします。
4-50	53	第2部/第6章/第2節/2.3/(ア)/(2)/4/③	「ノズルは2流体ノズルとすること」とありますが、ガス冷却室は減温塔に比べ非常に高温域であるため、一流体式の噴霧水の粒径でも十分蒸発可能です。従って、当社実績の多い一流体式にて提案しても宜しいでしょうか。	可とします。
4-51	53	第2部/第6章/第2節/2.3/(ア)/(2)/4/③	(2)-4)-③ 「ノズルは2流体ノズルとすること」とありますが、ガス冷却室は排ガスの流体温度域が高く、冷却水との温度差が大きく取れます。完全蒸発のための冷却水の噴霧粒子径は1流体での圧力噴霧で十分なため、1流体での計画としてよろしいでしょうか。	No.4-50をご参照ください。

No.	頁	項目名	質問の内容	回答
4-52	54	第2部/第6章/第2節/2.4/(イ)/(1)/3)/②	(1)-3)-②主要部材質 「耐硫酸露点腐食鋼」とありますが、ろ過集じん器の前段で乾式薬剤吹込を行います。またろ過式集じん器本体は加温設備を設け潮解・結露対策を行います。そのため材質を一般構造用圧延鋼材としてよろしいでしょうか。	要求水準書のとおりです。
4-53	55	第2部/第6章/第2節/2.4/(イ)/(2)/3)/⑤	「薬品受入口には計量表示装置…を設けること」とあり、ロードセルの仕様と見受けられますが、複数のレベル計による貯留量の管理及び薬品受入口にバトライトによるレベルH警報を表示する方式を提案しても宜しいでしょうか。	可としますが、中央制御室にも警報が分かるように計画してください。
4-54	57	第2部/第6章/第2節/2.5/(ア)/3)/①	風量調整方式はインバータ制御及びダンパ制御とありますが、回転数制御の場合には、送風機出口の静圧が変動します。送風機風圧を確保するため「ダンパ制御のみ」とさせて頂いても宜しいでしょうか。	可とします。
4-55	57	第2部/第6章/第2節/2.5/(イ)	二次送風機はメンテナンス費用低減のため、押込送風機と兼用としても宜しいでしょうか。	可とします。
4-56	61	第2部/第6章/第2節/2.6/(ア)	火格子からの落じん灰の移送はシュートにて行うものとし、落じんコンベヤは省略しても宜しいでしょうか。	可とします。
4-57	62	第2部/第6章/第2節/2.6/(ウ)/4)/③	灰ピットは灰クレーンにより積み替えするものとし、灰分散装置は省略しても宜しいでしょうか。	要求水準書のとおりです。
4-58	62	第2部/第6章/第2節/2.6/(エ)/(1)	ガス冷却室及び空気予熱器の灰は、焼却炉へ返送しても宜しいでしょうか。	不可とします。
4-59	63	第2部/第6章/第2節/2.6/(エ)/(2)/4)/⑦,⑧	加湿水は、制御が可能であればプラント用給水ポンプより直接供給しても宜しいでしょうか。	可とします。
4-60	63	第2部/第6章/第2節/2.6/(エ)/(2)/4)/⑦,⑧	加湿水タンクが省略できない場合、高置式とし、自然流下による供給としても宜しいでしょうか。	No.4-59をご参照ください。
4-61	63	第2部/第6章/第2節/2.6/(エ)/(2)/4)/⑨	養生時間はピット内で確保するものとし、処理物搬送コンベアは省略しても宜しいでしょうか。	要求水準書のとおりです。
4-62	63	第2部/第6章/第2節/2.6/(エ)/(2)/5)/⑧	「安定化薬剤の添加なしで、加湿運転ができる構造とすること」とありますが、加湿灰についても積込までが事業者所掌と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-63	64	第2部/第6章/第2節/2.6/(オ)/4)/⑩	灰クレーンバケット容量が車両荷台比べて十分小さく、積込時の灰のこぼれ等も特に問題ないと考えます。積込用ホッパの設置については、事業者の提案とさせて頂いても宜しいでしょうか。	可とします。

No.	頁	項目名	質問の内容	回答
4-64	64	第2部/第6章/第2節/2.6/(オ)/5/①	5)-① 「灰クレーンの運転は自動運転とし」とありますが安全性の観点から灰クレーン操作室からの遠隔手動もしくは現場手動操作としてよろしいでしょうか。	自動及び遠隔手動方式としています。 要求水準書のとおりです。
4-65	65	第2部/第6章/第2節/2.6/(キ)	飛灰を加湿のみで搬出する場合、積込時の飛散を考慮してバンカもしくはピット方式とは別にフレコンバック貯留方式も必要と考えて宜しいでしょうか。	ご提案ください。
4-66	65	第2部/第6章/第2節/2.6/(ケ)/3/④	汚水槽かく拌機の用途をご教示願います。	散気装置を想定しています。
4-67	65	第2部/第6章/第2節/2.6/(コ)	捕集飛灰を乾灰で外部へ排出とありますが、P. 4の(4)では飛灰は埋め立て処分との記載があります。両方(乾灰排出と混練)の設備を設けると解釈すればよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-68	66	第2部/第6章/第2節/2.6/(コ)/3	想定されるジェットパッカー車の車両仕様・主要寸法(積載量、全長、全幅、車高、ホイールベース長、前後オーバーハング長、最小回転半径等)をご教示願います。	現時点で想定はありません。 各社のご経験からご提案ください。
4-69	66	第2部/第6章/第2節/2.7	水源は、上水、雨水及び下水処理水とありますが、上水、雨水の間違いいではないでしょうか。もし、下水処理水を給水するのだしたら、引き込み位置・管径・水質等お教示願います。	下水処理水は削除します。 見積図書は削除されたものとしてご提案ください。
4-70	66	第2部/第6章/第2節/2.7	水源は、上水、雨水及び下水処理水とありますが、頁8ユーティリティ条件、頁32主要設備方式等に下水処理水の記載はありません。水源として考慮する必要がある場合は、水量、水質、取合条件についてご教示願います。	No.4-69をご参照ください。
4-71	67	第2部/第6章/第2節/2.7/(イ)	水冷機器を設けない場合、機器冷却水系統は省略しても宜しいでしょうか。	可とします。
4-72	67	第2部/第6章/第2節/2.8	ごみピット汚水は、処理後に炉内噴霧となっていますが、設備費、維持管理費の低減のため、ごみピット汚水貯留槽からごみピットに返送し、ごみと共に焼却処理する仕様としても宜しいでしょうか。	可とします。
4-73	68	第2部/第6章/第2節/2.8/(ア)/⑧	薬品は原則として液体としますが、凝集剤については維持管理の低減のために粉体を溶解して利用しても宜しいでしょうか。	可とします。
4-74	68	第2部/第6章/第2節/2.8/(ウ)/④	液面上限警報は薬液搬入口にも表示することとありますが、タンクローリ受けの薬品に限るものと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。

No.	頁	項目名	質問の内容	回答
4-75	68	第2部/第6章/第2節 /2.8/(ウ)/⑤	使用量が少ない薬品につきましては、維持管理を容易にするため、複数希釈槽の自動切り替えではなく、希釈タンクへの都度薬品投入仕様を提案して宜しいでしょうか。	可とします。
4-76	68	第2部/第6章/第2節 /2.8/(ウ)/⑤	排水処理能力により間欠運転が可能な場合は、薬液希釈槽は1台とし処理を一旦停止後に薬品を希釈し、運転を再開するシステムとしても宜しいでしょうか。	要求水準書のとおりです。
4-77	69	第2部/第6章/第2節/2.9	「低圧配電盤は原則としてロードセンター方式とし、制御はコントロールセンターによる、中央集中監視制御を基本とする」とありますが、制御回路は用途別にシーケンサを設け制御回路を構成し、遠隔監視、運転システムとは通信にて接続します。また、負荷数も少なく、容量も比較的小さいため、低圧動力制御盤は電磁集合盤型とし、現場設置としても宜しいでしょうか。	要求水準書のとおりです。
4-78	69	第2部/第6章/第2節 /2.9/(ア)/(3)	建築用動力、電灯照明用の電圧が220Vとなっておりますが、JIS規格の電圧210Vを採用しても宜しいでしょうか。	可とします。
4-79	69・74	第2部/第6章/第2節/2.9	2.9 ……制御はコントロールセンターによる中央集中監視制御を… オ(3) 低圧動力制御盤3)主要機器(収納機器1ユニットにつき)は鋼板製屋内閉鎖自立型電磁集合盤としてよろしいでしょうか。	要求水準書のとおりです。
4-80	70	第2部/第6章/第2節/2.9 /(イ)/3)/⑤	(イ)3)特記事項⑤ 引込柱から高圧受電盤までは地中配線とすること。とありますが、引込柱から門扉近傍までは架空配線としてもよろしいでしょうか。	不可とします。
4-81	71	第2部/第6章/第2節 /2.9/(ウ)/(3)	(ウ)3)進相コンデンサ盤 型式:乾式パック型とありますが、開閉器、乾式コンデンサ、リアクトル一式を鋼板製自立閉鎖盤に収納してもよろしいでしょうか。	油入り以外を採用するとして、可とします。
4-82	75	第2部/第6章/第2節/2.9 /(カ)/(1)/1)/h	(カ)非常用電源設備 1)非常用発電機 h.接地方式[コンデンサ接地]とありますが、地絡検知をZCTを使用した漏電検知の場合、直接接地としてよろしいでしょうか。	可とします。
4-83	76	第2部/第6章/第2節/2.9 /(カ)/(1)/1)/④/d	「非常時に必要と考えられる脱臭設備も負荷対象として計画すること」とありますが、最適非常用発電機容量をご提案するため、脱臭装置はプラント停止後に使用する提案としても宜しいでしょうか。	不可とします。
4-84	78	第2部/第6章/第2節 /2.10/(ア)/(2)	危険分散のためDCSとしとありますが、汎用PLCを用いたDCSでなく専用マシンによるものと判断してよろしいでしょうか	要求水準書のとおりです。
4-85	80	第2部/第6章/第2節 /2.10/(ウ)/(2)	測定機器に水銀分析計がありませんが、水銀の規制値管理はダイオキシン類と同様、定期測定の結果を持って行うと解釈してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。

No.	頁	項目名	質問の内容	回答
4-86	81	第2部/第6章/第2節/2.10/(ウ)/(3)/2/②	(ウ)計装機器 (3)ITV装置 2)モニタ設置場所 ②について、映像は、光ファイバー等で送信することとありますが、この光ファイバー等にはNTSC方式の同軸ケーブルも含まれていると考えてもよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-87	81	第2部/第6章/第2節/2.10/(ウ)/(3)	(ウ)計装機器 (3)ITV装置 について、カメラの台数、設置場所等の詳細は、弊社の設計フローに合わせた提案をしてもよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-88	83	第2部/第6章/第2節/2.10/(オ)/(2)/2/②	(オ)データ処理装置 (2)出力機器 2)警報記録用プリンタ ②について、随時出力とし、防音対策を施すこととありますが、現在主流となっているオペレータコンソールの画面上に警報メッセージを随時表示し、警報履歴を必要に応じて出力する方式を提案してもよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-89	83	第2部/第6章/第2節/2.10/(オ)/(2)	(オ)データ処理装置 (2)出力機器について、省スペース、コンパクト化の観点より、中央制御室に設置する各種プリンタをA3,A4対応カラーレーザープリンタ1台で併用する提案をしてもよろしいでしょうか。	要求水準書のとおりです。
4-90	83	第2部/第6章/第2節/2.10/(オ)/(3)/3)	光ケーブル等を介してデータロガから取り込むこととありますが、LANケーブルで取り込む方式でもよろしいでしょうか。	お見込みのとおりですが、データ減衰に配慮ください。
4-91	84	第2部/第6章/第2節/2.10/(カ)/(1)/5/①	2台の計量機による計量が同時に行えるように計画するとありますが、1台は、搬入用、もう1台は搬出用ですので、搬入搬出が同時計量できるように計画すると考えて、よろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-92	84	第2部/第6章/第2節/2.10/(カ)/(1)/5/⑦	(カ)ローカル制御系 (1)計量受付システム 5)特記事項 ⑦について、計量用パソコンを中央制御室に設置のこととありますが、中央制御室に計量用パソコンを設置せずに、計量棟に設置する計量用パソコンから日報・月報・年報データを中央データ処理装置に取り込むシステムを提案してもよろしいでしょうか。	可とします。
4-93	84	第2部/第6章/第2節/2.10/(キ)	維持管理費削減のため、計装用空気圧縮機はプラント用空気圧縮機と兼用としても宜しいでしょうか。	可とします。
4-94	85	第2部/第6章/第2節/2.11	『本設備は、温水発生器により得た温水を場内の給湯及び冷暖房に使用するものである。』と記載されていますが、隣接施設への温水又は熱等の供給は不要と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-95	85	第2部/第6章/第2節/2.11	「温水発生器により得た温水を場内の給湯及び冷暖房等に使用する」とありますが、熱回収率10%を満足できれば、給湯のみの利用及び供給先についても事業者提案としても宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-96	85	第2部/第6章/第2節/2.11/(3)/1/①	形式は電動機直結型渦巻ポンプのご指定ですが、当社実績の多いラインポンプを採用しても宜しいでしょうか。	可とします。

No.	頁	項目名	質問の内容	回答
4-97	86	第2部/第6章/第2節 /2.12/(ア)/1)	空気の供給先がオイルレス空気を必要としないため、シール方式は給油式とし、余分な油分はフィルターで除去する方式を提案しても宜しいでしょうか。	可とします。
4-98	95	第2部/第7章/第1節/1.5	廃材、混合ごみは搬入形態及び量としてはどのようになっているでしょうか、ストックヤード棟において具体的にはどのような作業が発生するのでしょうか。ご教示願います	廃材、混合ごみの搬入はほとんどありません。ストックヤードでは簡単な分別作業及び搬出車への積込支援をお願いします。
4-99	95	第2部/第7章/第1節/1.5	ストックヤード棟廃材置き場は要求水準書(案)第2部/第7章/第1節/1.2/(7)/①に記載の通り屋外とし、150㎡の建屋内には設置しないと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-100	95	第2部/第7章/第1節 /1.6/(3)	「敷地内の緑化により、周辺緑地帯と連続性のある緑化空間の形成に努め、炭素吸収源を確保する」とありますが、添付資料1の工事範囲内に対する緑化率をご教示願います。	要求水準書(案)P.7をご参照ください。
4-101	95	第2部/第7章/第1節 /1.6/(3)	「建築物においては、地産木材の積極的活用や壁面緑化等を計画する。」とありますが、地産木材の利用度目標、壁面緑化の緑化率をご教示願います。	地産木材の利用度目標、壁面緑化の緑化率ともにご提案ください。
4-102	102	外部仕上げ表	「同程度もしくはそれ以上の水準の外部仕上げを行うものとする。」とありますが、記載の仕様に於いて、「(提案可)」とあるもの以外でも、記載の仕様以外の提案(耐候性・耐久性・軽量化等を鑑みた提案)は可能と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-103	102	外部仕上げ表	工場棟の屋根に関して、「ごみピット:PC版+コンクリートt80、炉室・排ガス処理室:ALCt125」となっていますが、軽量化を鑑みたこれら以外の構造の提案も可能と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-104	103	内部仕上げ表	「同程度もしくはそれ以上の水準の内部仕上げを行うものとする。」とありますが、記載の内容に於いて提案も可能と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-105	103 104	内部仕上げ表	ごみピット天井、ホップステージ天井 において最上部PC版表しとありますが、屋根の軽量化のため、屋根下地をALC板としてよろしいでしょうか。	PC版は削除します。長尺金属葺きを主体として計画願います。
4-106	104	内部仕上げ表	電気室の壁・天井がコンクリート打放しとなっておりますが、電気室の配置にもよりますが、壁:ALC・天井:デッキ表しでも宜しいでしょうか。	可とします。
4-107	107	第2部/第7章/第2節 /2.1/(1)	「残土は工事間の利用の促進に努めること」とありますが、残土の改良工なしで搬出・運搬するという事でよろしいでしょうか。また、産廃処分は無いものとしてよろしいでしょうか。	残土は現場内利用とする。に変更します。見積図書は削除されたものとして作成してください。

No.	頁	項目名	質問の内容	回答
4-108	107	第2部/第7章/第2節 /2.1/(3)/①	造成の範囲が「敷地範囲内全て」とありますが、この敷地範囲内とは添付資料1の工事範囲(緑線内)と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-109	107	第2部/第7章/第2節 /2.1/(3)/②	雨水排水は「側溝等で集水し、全て敷地外の側溝へ排水すること。」とありますが、本敷地に対する新たな雨水調整池は不要と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-110	107	第2部/第7章/第2節 /2.2/(2)	駐車場は普通車用が見学者、組合職員用として40台分設置するよう記載がありますが、この台数とは別に運転作業員分が必要と解釈すればよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-111	107	第2部/第7章/第2節 /2.2/(2)	大型バス用2台、普通車用40台とありますが、添付資料1には大型バス3台となっています。要求水準書の台数を正として計画してよろしいでしょうか。	大型バスは2台を正としてください。
4-112	108	第2部/第7章/第2節 /2.2/(5)	「事業用地内は、四季を通じて花が絶えないよう、高木、中木、低木をバランスよく植栽し・・・」とありますが、高木、中木、低木の植樹本数、地被類面積に関する制約や指導がありましたらご教示願います。	特に指導はありません。ご提案ください。
4-113	112	第2部/第7章/第4節 /4.7/(2)	「工場棟に、メンテナンス用エレベータと来客用エレベータをそれぞれ必要数設けること。また、管理棟に来客用エレベータを設けること。」とありますが、工場棟で見学に供するフロアと、管理棟から渡り廊下で渡れるフロアが同一とした場合、工場棟の来客用エレベータは不要と考えて宜しいでしょうか。	不可とします。
4-114	113	第2部/第7章/第5節 /5.3/(1)	(1)について、発電機稼動状況とありますが、本施設では発電を行っておりませんので、誤記と理解してよろしいでしょうか。	削除します。 見積図書は削除されたものとして作成してください。
4-115	115	第3部/第1章/第6節/(10)	(10)従業者に対して健康診断を実施し、その結果及び結果に対する対策について組合に報告すること。 とありますが、個人情報となりますので、実施はしますが結果報告は削除願えないでしょうか。	要求水準書のとおりとします。 ただし、報告内容は事業者と協議のうえ、決定します。
4-116	118	第3部/第1章/第15節/(6)	(6)事業期間終了後の対応 事業期間終了後5年の間に・・・とありますが、20年間の運営期間後としては長いと思われます。 第3者機関による精密機能診断を実施し、期間を1年程度に変更できないでしょうか。	現時点では要求水準書のとおりです。
4-117	119	第3部/第2章/第2節/(4)	「電気主任技術者第3種以上の資格を有するもの」とありますが、電気事業法施行規則第52条第2項の規定において外部委託承認制度があることから、事業費削減を目的として電気保安協会等への選任としても宜しいでしょうか。	可とします。

No.	頁	項目名	質問の内容	回答
4-118	119	第3部/第2章/第2節/(15)	(15)公害防止主任管理者・公害防止統括者・各代理人とありますが、焼却施設は特定工場に指定されていませんが選任の必要がありますでしょうか。	例示であり、提案する運営のための必要な有資格者を想定してください。
4-119	120	第3部/第3章/第1節/(5)/ ①	(5)運営マニュアル ①運営マニュアル 維持管理業務に関しては…本事業期間終了後も5年間は…とありますが、20年間の運営期間後としては長いと思われまます。第三者機関による精密機能診断を実施し、期間を1年程度に変更できないでしょうか。	No.4-116をご参照ください。
4-120	121	第3部/第3章/第1節/(5)/ ②	「・当該年度の修繕・更新内容、保守点検(法定点検を含む)内容及び工事費」とありますが、包括的民間委託の主旨から工事費については削除を御検討願えませんでしょうか。	組合が対価を支払う上で必要です。要求水準書のとおりです。
4-121	121	第3部/第4章/第1節 /1.1/(2)	(2)運営事業者は直接搬入ごみを搬入しようとする… 組合が定める受入基準を満たしていることを確認すること。基準を満たしていない場合受け入れてはならない。 とありますが、トラブルの原因となりかねないので組合員殿が立会いのうえ確認、もしくは組合殿所掌としていただけないでしょうか。	要求水準書のとおりです。 トラブル発生時は、連絡をいただき、組合立会いのもとで対応します。
4-122	122	第3部/第4章/第1節 /1.1/(2)	(2)処理対象物と資源ごみの混合ごみを受け入れる場合、…工場棟外のストックヤード棟へ誘導し、荷下ろしさせること。 とありますが、混合ごみの分別のための作業員は本業務内となるのでしょうか。また、重機等の配置は必要でしょうか。	簡易な選別や積込支援までが本業務に含まれます。 この運搬のための重機の準備は必要ありません。
4-123	122	第3部/第4章/第1節 /1.3/(1)	(1)…組合員の代わりに徴収しなければならない。 とありますが、トラブルの原因となりかねないので組合殿所掌としていただけないでしょうか。	要求水準書のとおりです。
4-124	122	第3部/第4章/第1節/1.4	受入時間について「午前8時45分～午後4時」とありますが、12～13時は除外して頂けませんでしょうか。また、土曜日の搬入については受付時間から外すよう御検討願えませんでしょうか。	要求水準書のとおりです。
4-125	122	第3部/第4章/第1節/1.4	「上記表に示す受入時間外においても組合が事前に指示する場合は、受付業務を行うこと」とありますが、どの様な頻度と時間を想定されていますか。ご教示願います。	年末等に搬入者の受入が完了していない場合等で時間延長を依頼する可能性があります。
4-126	123	第3部/第4章/第2節 /2.6/(2)	(2)運営事業者は直接搬入ごみに含まれる搬入禁止物の検査をプラントホーム内にて実施。 とありますが、組合員殿が立会いのうえ実施、もしくは組合殿所掌としていただけないでしょうか。	常時の検査を求めるものであり、組合が立ち会うことはありません。なお、組合等による検査は月1回程度を予定しています。 トラブル発生時は、連絡をいただき、組合立会いのもとで対応します。

No.	頁	項目名	質問の内容	回答
4-127	124	第3部/第4章/第2節/2.13	「運営事業者は、本施設外で処分する必要のある廃棄物については組合の指定する場所まで運搬」とありますが、人員及び重機等、運営費算出のため本施設外で処分する必要のある廃棄物の具体的な内容についてご教授願います。	本施設外で処分する必要のある廃棄物とは、本施設での処理困難物(搬入禁止物)を指し、常時発生するものではありません。
4-128	125	第3部/第4章/第4節/4.4/(1)	(1)修繕・更新計画 …事業期間終了時において終了後5年間は…とありますが、20年間の運営期間後としては長いと思われま。第3者機関による精密機能診断を実施し、期間を1年程度に変更できないでしょうか。	No.4-116をご参照ください。
4-129	126	第3部/第4章/第4節/4.5/(1)/(5)/1)	⑤-1)屋上防水、外壁改修等の大規模修理を運営期間中、1回行なう。とありますが、どの程度の大規模修理を想定されているのでしょうか。	本施設の稼働期間(20年間)中に問題のないレベルを想定しています。
4-130	128	第3部/第5章/第1節/表3-4-1	ばいじん・灰について 飛灰処理物、焼却灰の日発生量は都度計測となっていますが、搬出時のトラックスケールデータでの管理でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-131	—	添付資料1	電気は1敷地1引込みの原則から、リサイクル施設は焼却施設と別敷地とみなし、リサイクル施設単独で受電するものと理解してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-132	—	添付資料1	電気、電話、上下水道の引込みは焼却施設分のみとし、リサイクル施設は別途引込むものと理解してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-133	—	添付資料1	リサイクル施設に必要な管理棟や駐車場などはリサイクル施設内の敷地で整備されるものと理解してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4-134	—	添付資料1	リサイクル施設の取り扱いについて、残渣の受入以外で特段配慮すべき事項があればご教示ください。	見積段階では不要です。 今後、事業者提案時には連携を求めていく可能性はあります。
4-135	—	添付資料1	地上および地下の既存建築物は全て撤去されているものとして計画してよろしいでしょうか。	No.4-23をご参照ください。
4-136	—	添付資料1	搬入道路は多久市が整備するリサイクル施設と兼用でしょうか。	兼用です。
4-137	—	添付資料1	北西と南西の敷地境界線をお教え願います。	緑線(工事範囲)を想定してください。
4-138	—	添付資料1	CADデータがあれば頂けないでしょうか。	参考図であり、配布しません。添付資料4 測量図のCADデータを配布していますこのデータを用いてご検討ください。
4-139	15	添付資料3/4,5,6	調査資料や考察等より、古洞や坑道などの存在が明確になっていません。現時点ではこれら古洞や坑道などは無いものとして検討を進めるものと考えて宜しいでしょうか。 また何らかの影響を考慮する必要がある場合は、それに必要な資料を提示頂けると理解して宜しいでしょうか。ご教示願います。	現時点で公開している資料で全てです。